



市立札幌藻岩高等学校

2026 54th
学校案内

Sapporo Moiwa High School

翠巒深き
藻岩山仰ぎ
われら
たけたかく
若人の
未来をえがく



進路決定状況 2025年3月卒業 50期

進路情報
くわしくはこちら



	国公立大学	私立大学	その他学校等	公務員
進路決定者数	80	113	19	1
道外	12	23	1	
総合型・推薦型	24	56	13	
主な進学先・就職先	北海道大学 小樽商科大学 東京都立大学 金沢大学	中央大学 明治大学 同志社大学 北海学園大学	防衛大学 北海道医療センター附属 札幌看護学校 中村記念病院附属看護学校	札幌市役所

※この数字は、合格したもののうち、実際に進学/就職した数です。延べ数ではございません。

ACCESS



じょうてつバス

- JR札幌駅より「快速7・快速8」に乗車(約30分)
→藻岩高校前下車
- JR札幌駅より「南55」に乗車(約35分)
→川沿1条1丁目または藻岩高校前下車
- 地下鉄真駒内駅より
「南95・97・98・環96(中の沢入口先回り)」に乗車(約10分)
→川沿1条1丁目下車
- 地下鉄真駒内駅より「環96(南沢入口先回り)・南96」
に乗車(約10分)→藻岩高校前下車

市立札幌藻岩高等学校

〒005-0803 札幌市南区川沿3条2丁目1番1号
TEL 011-571-7811 FAX 011-571-7814
<https://www.moiwa-h.sapporo-c.ed.jp/>



このパンフレットは、MSP(2年次総合的な探究の時間)で発足し、生徒により組織された広報委員会と協力して作成しました。

もいわの
目指す姿

みらいに向けた新たな価値を
創造・共創する人材を育てる

校歌
翠巒深き 藻岩山
見よあかあかと
陽はのぼる
沃野は広く
つらなりて
願いも遠く
伸びるなり
われら たけたか
こころ さかんに
いま 若人の
質朴をまなぶ



「たけたかく」の精神

藻岩山の麓に開校して半世紀。校歌の一節にある「たけたかく」の精神を大切に守り、開校当初から生徒が自主的・自律的に活動する様子を示唆しています。

令和8年度(2026年度)募集人員：単位制による全日制 普通科 240名

入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）

興味・関心や進路希望に応じた科目選択が可能な単位制の趣旨を生かし、次のいずれかを意識して学ぶことが期待できる生徒

- 1.主体的に学び続ける意欲があり、未来を描いて自ら行動する生徒
- 2.何事に対しても柔軟な発想で取り組み、仲間と協働して創意工夫する生徒
- 3.困難に挑戦するたくましさを持ち、リーダーとして活躍する生徒

自己推薦入試

入学枠：募集人員の30%程度 選抜方法：個人調査書、自己推薦文、面接、作文など

一般入試

募集人員の70%程度：個人調査書の「各教科の評定」の記録と学力検査の成績を同等に取り扱う選抜

募集人員の15%程度：学力検査の成績を重視した選抜（学力6：評定4）

募集人員の15%程度：個人調査書の内容等を重視した選抜（評定6：学力4）

※ 予告なく変更になる場合があります。最新の情報は本校HPまたは札幌市教育委員会HPで確認ください。



藻岩高校での学びを通じて

育む5つの力

MOIWA5Bs



広報担当

藻岩戦隊 モイワ5ビーズ

ことばの力 a logical communicator

知識を深め、適切な言葉を使ってわかりやすく伝えることができる力



やり抜く力 a high-grit person

結果を次の行動に活かし、前向きな姿勢で挑戦し続ける力



思い浮かべる力 a imaginative person

様々な視点から想いを巡らせ、課題を発見する力



考える力 a creative thinker

情報分析や適切な判断をもとに、根拠を示しながら、筋の通った考えを導くことができる力



試そうとする力 a risk-taker

好奇心と勇気を持ち、初めの一步を踏み出す力



もいわの 3年間の学び

主体的に考え、自身を進化・深化できる人材に

- 1年次で「おもしろい」を見つける！
- 2年次で「おもしろい」を実践する！
- 3年次で「おもしろい」を深め、次のステージへ！



なりたい姿と進路を羅針盤に 「単位制」を活かした時間割を自分で創る

本校では、自身の伸ばしたい力や進路実現を見据えて自身で時間割を作成します。大学受験に向けて演習講座を多く履修する人もいれば、本校ならではの教養を高める時間割を作る人もおり、選択は多種多様。2年次39講座、3年次104講座にもなる講座選択をサポートする各種ガイダンス、年2回ずつの個人面談・三者懇談でことばの力と考える力を高めます。

interview



51期 現3年次
山田 茜さん

新たな、よりよい時代を切り拓く「誰か」になる。
単位制の「強み」を活かして筑波大学を目指す。

私は幼少期から日本を取り巻く環境問題に興味がありました。そんな中、2年次総合探究の時間(MSP)の活動を通じて、理系人材が地域の環境を整えることで地域住民が安心安全に日常を過ごすことができる価値について深く考えました。そのような経験から将来は社会学を学び、現在の生活をできるかぎり維持しながらも持続可能な社会を実現するために物質循環の在り方を改革できる人材になりたいと考えるようになりました。私の夢をかなえるためには、物理や化学などの基礎的な理工学の知識が必要だと思います。しかし、地域社会について行動を起こすためには政治経済などの社会科学的な視点も必要だと気がつき、履修することになりました。理系だけれども社会科学系の履修科目を選ぶことができるのは単位制の強みだと実感しました。

3年次 前期 国公立理系のスタイル。数学厚めの時間割。

	mon	tue	wed	thu	fri
8:35	朝SHR(朝学活)				
8:50-9:40	数学C	化学	数学III	英語コミュIII	物理
9:50-10:40	英語コミュIII	物理	論理・表現III	古典探究	数学C
10:50-11:40	数学IAIIBC研究	古典探究	化学	政治・経済	体育
11:50-12:40	化学	論理・表現III	物理	数学IAIIBC研究	体育
13:20-14:10	論理国語	政治・経済	論理国語	化学	英語コミュIII
14:20-15:10	数学III	英語コミュIII	英語コミュIII	物理	LHR
15:20-16:10		数学III		数学III	

自分で選ぶ自由と責任 HR活動の中でも主体的に考え、意味を見出す人材へ 2人担任制の魅力とは？

1年次で見つけた「やりたい」を、
2年次のMSP*で「やりたい」を実践し、
3年次で「やりたい」からミライをデザインする。
2人の担任と年次主任の3人で伴奏するもいわの3年間。

※MSP=南区スマイルプロジェクト(2年次で実施される総合的な探究の時間。)



interview



51期 現3年次
朝倉 優さん

2人担任制から学ぶ教師像。SHR(朝学活)すらも探究。
視座を広げてくれる先生方から刺激を受けて。

私は小学校で活き活きと働いている先生方の様子を見て小学校教諭を目指しています。2人担任制の利点は2つあると思います。1つ目は教科の専門性が高い指導を2倍受けられる点です。2年次の時は、国語と理科の先生が担任でした。文理両方の側面から学習方法や受験戦術を学べるのは本当にありがたいことだと実感しました。2つ目の利点は先生方が生徒への接し方を工夫してくれている点です。各HRで先生方が「父」のように時には厳しく、「母」のように包み込んでくれるような声掛けをしてくれていることに気がきました。自分も教員を目指す立場で考えると「担任」の先生には両面が必要であり、それを分担することで生徒側にもメリットがあると感じました。また、年次主任の先生が広い視野で「第3の担任」としてかかわってくれることで生徒にとって安心・安全の土壌が広がっていることも、もいわの魅力の一つです。

3年次 後期 国公立文系のスタイル。文系だが社会系よりも理系科目も厚めに選択。

	mon	tue	wed	thu	fri
8:35	朝SHR(朝学活)				
8:50-9:40	英語コミュIII	客観英語演習	論理国語	数学IIBC研究	地理演習
9:50-10:40	化学基礎研究	政治・経済	地学基礎研究	英語コミュIII	数学IIBC研究
10:50-11:40	情報研究	英語コミュIII	客観英語演習	数学IA研究	論理・表現III
11:50-12:40	客観古典	化学基礎研究	地理演習	情報研究	英語コミュIII
13:20-14:10	体育	数学IA研究	英語コミュIII	客観古典	古典探究
14:20-15:10	体育	地学基礎研究	論理・表現III	政治・経済	LHR
15:20-16:10		古典探究		論理国語	

同じ進路目標でも違った選択科目を履修可能。現3年次は前期159、後期183通りの時間割で学習に励んでいます。

知識や技能を身につけるだけでは終わらないもいわの授業。
対話や協働の中で各教科・科目の観点から新たな価値を創造。
やり抜いた先に見える世界が広がる



英語コミュニケーションⅢ 外国語科：HR単位授業



先生から

様々な英語を聞く・読むことを通して、リーディング・リスニング能力を高め、最終的には自分ひとりで未知の英語を読み解きながら必要な情報を正しく理解する力（＝大学入試で求められること）を身に付けます。また、読んだことや聞いたこと、そして自分自身の経験を踏まえながら意見を書いたり、英語でディスカッションをしながら、自分のことばで発信することにも取り組みます。



Interview

現51期 3年次 庄末 晴さん

私は英語教師である父の影響を受け、幼少期からホームステイの受け入れや自身がショートステイを経験させてもらいました。そんな経験から将来は海外の人たちと協働してプロジェクトを動かせる人材になるために、小樽商科大学グローバルコースで学ぶことを夢見ています。本授業では「読む」「聞く」だけでなく「話す」「書く」を授業の中で絶えず求められます。失敗を恐れずにこれまで習った文法語法を会話や英作文の中に使ってみて、褒められることで自分の英語力が伸びたと実感しています。まさに先生が「やってみる」を引き出し、常に「試そうとする力」を日々問われています。

フードデザイン 家庭科：展開履修者1名



先生から

フードデザインでは食事や栄養について主体的に考え、そして食生活を少しでもよりよいものにして楽しく食生活を運営できるようになるための授業を行っています。「調理の基礎・基本を一人暮らしの前に学びなおしたい」と考えている生徒や「調理のレパートリーを増やしたい」と考えている生徒、「栄養を考えて料理したい」と考えている生徒等様々な生徒が履修をしています。学習内容についても「切る」や「だしを取る」、「加熱方法を工夫して考える」といった調理の基礎・基本の部分から自身のレパートリーを増やすための「世界の珍しい食材を使った調理」、外食について主体的に考える活動、「自分の食生活の課題を探してそれを解決するために調理を行う」等多岐にわたる学習を行っています。



Interview

生活を豊かにする価値に気がつく特色ある授業

51期 現3年次 林 叶望さん

私は専門学校への進学を目指しているため、国数英などの教科学習よりも将来生活に困らない教養力を身に付けて卒業したいという指針で時間割を作成しました。生活を整えるという観点から衣食住に関わる知識の必要性を2年次の家庭基礎で学びました。自身の生活を振り返った時に食に対するこだわりが薄いことに気がつき、食について深めてみようという動機で履修しました。最初は履修者1名ということで不安が大きかったのですが、先生との対話の中で内容が深まることに気がつき、今では得たなという気持ちで授業を楽しんでいます。

物理基礎 理科：2年次選択必修履修



先生から

例えば「慣性の法則」は中学校で学習していますが、その内容を正しく理解できているとは限りません。この授業ではたくさんの実験観察を通して、自然の理(ことわり)を知り、論理的に考える力を身につけていきます。



Interview

日常の自然現象を言語化する難しさを感じる授業

現52期 2年次 米山 桃葉さん

私は将来気候変動に負けない強いコメの品種改良を行い、農家さんや消費者が食の安心安全を感じながら生活できる手助けができればと考えています。そのために北海道大学農学部で学ぶことを目標に学習に取り組んでいます。物理という学問は普段は気にしていない自然の原理に論理性を持たせ、簡素な言葉で説明することを楽しむ学問だと学びました。難しい学問ですが、諦めずに向き合うことで「ことばの力」も成長していると感じています。

グローバルシティズンシップ 教科横断：展開履修者10名



先生から

バーチャル旅行(イラン・エストニア)、世界のスポーツ(カンボジア)、日本に住む外国人の方との交流(中国・ネパール・ミャンマー)、エシカル消費や平和に関わるワークショップ等を通してGlobal Citizenship(世界市民)としての教養やモノの見方を身につけます。



Interview

視野を広げて世界の課題に立ち向かうプロセスを楽しむ授業

現51期 3年次 狩野 羽南さん

私は高校生活の中でポルトランド派遣事業やMSP(総合探究)の活動を経て海外への興味が出てこの授業を履修しました。将来はオーバーツーリズム問題を解決できる人材になるために、宇都宮大学国際学部への進学を目指して日々勉強に励んでいます。この授業では海外の様々な諸課題について複数の視点から考察することが求められます。例えばアフリカのトイレ問題をテーマとして扱った授業では、公衆衛生学の観点や女性の社会進出問題などの観点からディスカッションで深めます。「思い浮べる力」を常に刺激されていると感じます。

思い浮かべる
力

もいわの進路× 探究(未来デザイン)

新たな価値を共創する「みらい」をデザインする

人と繋がり、学校を飛び出し、実社会での共創を通して、持続可能な社会とそこで活躍する自分の姿を創造することで、みらいへ繋げる。



もいわの総探キーワードは「繋がり」と「恋」

1年次はキラキラした大人との出会いと繋がりの中で「何か」を見つけ、2年次は南区をフィールドとして実践の中で「何か」に恋をしていき、3年次は進路活動の中で「何か」への想いを深める。もいわの進路×探究はその「何か」を探してく壮大な旅路です。

もいわの進路サポートは徹底した個別最適化

夏期・冬期・春期講習はもちろん、土曜講習や学期間講習(月水7時間目)などの入試突破力育成講習も充実。また、ロジカルコミュニケーションなどの総合・推薦型入試突破への実践講座、そして職業や学問を探究するガイダンス授業も数多く開講されている。自身の進路を切り開くために「思い浮かべる力」を活用し、自身で選択できる環境が魅力。



学び方概論

「学ぶって何だろう？」

学びの意味を考え直す1週間。もいわの授業は「先生」ではなく「地域の大人」から始まる。



探究基礎



「カッコいい大人って？社会を探究するって？」

社会で活躍する多くの「探究人」と出会い、社会に目を向けていく。ニセコスタディツアー、探究人toi-time、グローバル概論の3つのプログラムを経て、カッコいい大人を探究する。



MSP(南区スマイルプロジェクト)



「自分から動き出さなければ始まらない!南区をもっとよくしたい!」

社会の一員として、地域の課題解決に向けたアイデアを地域のフィールドワークなどを通して地域の大人と一緒に共創していく。

テーマ例 おばあちゃんから教わった味をたくさんの人との交流の中で発信して受け継いでいく
子どもたちが未知のことに気軽に挑戦できる環境が整った南区にしたい



ミライdesign



「自分の羅針盤は自分で創る!」

今までの活動の振り返りと少し未来の先輩たちとの対話から、まだ見ぬ未来を創造し、持続可能な社会と、それを担う自己の未来を創造していくために行動を起こす。今までの活動の成果を進路に活かすために自分羅針盤を作成し、交流の中で深めていく。



進路探究セミナー

市立高校同級生約2000人のつながり(市立ファミリー)を感じ、これから始まる冒険(ミライ)の一步を踏み出します。



進路ガイダンス

「大学の授業とは？」実際に大学の先生の講義を受講します。学問分野別セミナーや放課後に実施される医療系プログラムなども多くの参加者が集います。



進路探究講座・学期間講習

長期休業や休日、放課後には各進路希望に寄り添った形で講習が展開されています。また、ロジカルコミュニケーションやミライdesign ACTなど進路探究型の授業が月・水の7時間目に実施されています。



卒業生合格報告会

卒業生から、進路を決めるまでの体験や勉強法を聞く「合格報告会」。在校生が自分の未来を考えるきっかけになっています。

生徒の挑戦はひととのつながりから生まれる
その挑戦する力は、後輩に引き継がれ、
止まらない連鎖となっていく



関わったひとみんなが笑顔になってくれるを目指して

2年次のMSPではもいわ高の生徒全員が学校を飛び出し、地域の大人の助けを経て地域探究に挑戦します。
大人や先輩との繋がりが皆さんの背中を押し一歩踏み出す原動力になる、そんなキラキラした体験してみませんか？

卒業生にinterview



MSPによる挑戦の先にあるものは？

50期卒業生 三宅 咲希さん

Q1: 2年次のMSPではどのようなことを実施しましたか？

MSPでは、南区に国際交流の場を増やすという目標のもと、6人のグループで活動を行いました。具体的な活動内容としては、参加した外国人と日本人学生の参加者全員で体を使って遊んだりピンゴゲームで日本のお菓子をプレゼントしたりというイベントの企画・開催をしました。

Q2: 進路決定にMSPは影響しましたか？

MSPの活動を通して自分は何が好きで何にやりがいを感じるのかなど、自らを知るきっかけになり進路の方向性が定まってきました。その中で地域の人を笑顔にしたいという目標に気がつき本職(札幌市役所)を選びました。

Q3: 社会人として働く上でMSPの活動の成果を感じることはありますか？

イベントを企画する際の段取りを計画的に進めることや、グループの仲間同士での報告・連絡・相談を素早く行うという経験は、社会人になった今でも非常に役立っており、MSPの活動はわたしを成長させてくれ、大きな財産となったと感じています。



地域の大人が本気で 背中を押してくれる。 MSPの魅力の一つ。



本気で関わってくれたからこそやり逃げられた

50期卒業生 藤本 康義さん

「札幌に音楽文化を広める」ことを目標に、学生をターゲットにした2種類のライブイベントを企画・開催しました。多くの人との出会いを通じて、『繋がり』の重要性を学びました！MSPは私の18年間大きな経験でした。



高校生の熱量に 感化されて

つれづれぐさ アベ タカヒロさん

コロナ禍以降、札幌のライブハウスやバンド事情も以前より下降気味になっていたりする中で学生の皆で札幌の音楽文化を盛り上げている姿を見て我々もとても感化されました！V;lemiの活動も次の世代の皆にも継承されていくとのことなのでこれからも共に盛り上げて行きましょう！



地域の方々と教員が本気で伴走。 難しさの中に学びがある。



「やりたい」と「社会的ニーズ」の狭間で

51期 現3年次 西島 潤さん

私たちのチームは子ども×防災をテーマに南区の子どもに楽しく防災を学んでもらい、災害時に自律的に避難行動を起こせる人材を育てる企画を実践しました。企画は多くの人に支えてもらい大盛況に終わったのですが、立案段階では多くの壁に直面しました。「やりたい」を原動力に企画を推進するのは大切なことだと思います。しかしその想いが先行してしまうと企画規模が膨れ上がり、踏み出すべき一歩のハードルが上がりすぎてしまうことを学びました。自分の想いと社会ニーズのミスマッチを解消することで企画の現実性が増すこと、チームで企画を推進するからこそ視野を広く柔軟な思考が必要なることをMSPの活動の中で学びました。四苦八苦の中で「やり抜く力」が大きく伸びたと実感する1年間でした。



ひとりひとりが輝く瞬間が見られる

ミライデザイン部 総括 本間 涼子先生

MSPは自身の興味から始まる社会課題の解決を生徒自身が模索していく授業です。当然壁にぶつかる時もありますが、地域の大人の支援を受けて乗り越えていく中で生徒1人1人が成長していく過程を見られるのがこの授業の素敵どころです。「やってみた」から始まった何かが総合型選抜や推薦型選抜に繋がり、まさに「ミライをデザインする」活動になっています。

もいわの 校内施設紹介

学校生活を支える施設

試そうとする力を刺激する充実した設備
文武両道を支える施設ももいわの魅力の一つ



体育施設

グラウンド(陸上・サッカー・野球・テニスコート)および体育館・格技場・講堂・トレーニングルームを完備。体育の授業や部活動だけではなく、昼休み開放や進路活動でも利用しています。



私は将来消防士を目指して学業に励んでいます。消防士の公務員試験は教養・適正試験だけでなく体力テストも実施されます。校内にトレーニング施設が完備されていることに魅力を感じています。



自学自習・探究スペース

探究活動のミーティングや自学自習のために職員室前のスペースが開放されています。頑張っていると先生方が声をかけてくれるのでモチベーションが上がります。



生徒ホール

勉強の合間にクラスメイトと雑談しながらランチタイムを過ごすことができ、癒しを感じています。朝SHR前や放課後勉強している先輩方もいるみたいです。



ロッカールーム

登下校の際に荷物が軽くなるのは生徒にとってもメリットになると思います。また探究の授業が盛んで多くの来校者が出入りしている中で、鍵付きの個別ロッカーがあるのは安心感があります。



トイレ

10分休みの移動が激しい単位制でどの階でも綺麗なトイレが設置されているのは快適です。洋式が多いのもありがたい。



進路室・図書室

図書室では雑誌や新書、小説などの蔵書だけでなく、総合型入試や探究活動のヒントになる図書を先生方が選んで配置してくれているところに魅力を感じます。また、進路室の赤本コーナーは他校に比べて道外大学が多いと聞きました。



売店・自動販売機スペース

親が忙しくてお弁当を用意できない時に利用しています。おにぎりやパンの軽食だけではなく、牛乳プリンや団子など季節のスイーツや文房具なども売っています。



EVENT SCHEDULE

イベントスケジュール

- 4月 入学式
- 5月 1年次進路探究セミナー
- 6月 1年次宿泊研修
8つの社会課題テーマ別にニセコの街づくりと探究人を調査
- 7月 藻高祭(学校祭)
クラスフラッグ・ステージ発表・クラス企画(模擬店)3部門で競う
- 8月 夏期進学講習
- 9月 秋藻戦(体育大会)
フィールド競技、サッカー、ドッチビー、モルックなどで総合優勝を目指す



部活動

高校生活全てが探究の場
課外活動でより学校生活を充実したものに

部活動情報
くわしくはこちら



体育会系

野球、陸上、ワンダーフォーゲル部、硬式テニス部(男女)、バスケットボール部(男女)、サッカー部、バレーボール部(男女)、バドミントン部(男女)、剣道部、卓球部

文化系

演劇部、合唱部、書道部、フィールドサイエンス部、ホームサイエンス部、イラスト部、写真部、ユネスコ・ボランティア部、華道部、茶道部、美術部、新聞局、放送局、図書局、生徒会執行部



- 10月 2年次見学旅行(京都・大阪・奈良)
古都の文化を味わい、他地域と札幌市南区の街づくりを比較する
- 11月 2年次MSP全体発表会
- 12月 冬期進学講習
- 1月 3年次二次試験対策演習
- 2月 2年次進路別集会
- 3月 卒業式
卒業生合格体験講話
春藻戦(体育大会)
クラス替えの最後の思い出作り。HRの絆を確かめ、次のステージへ。

学校行事情報
くわしくはこちら



制服について

夏季略装期間は授業に集中できるよう、3色の指定ポロシャツで快適に過ごせます。

